

政策評価調書(個別票1)

【政策ごとの予算額等】

政策名		食品等の安全性を確保する					評価方式	総合・実績事業	番号	IV-4-1						
予算の状況	当初予算(千円)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度概算要求額										
	補正予算(千円)	4,474,061	4,636,753	4,198,335	3,427,265	3,340,306										
	繰越し等(千円)	762,023														
	計(千円)	5,236,084	4,636,753	4,198,335												
	執行額(千円)	<0>	<0>	<0>												
		5,103,914	3,983,402	3,810,743												
達成すべき目標及び目標の達成度合いの測定方法	指標1 大規模食中毒の発生件数	基準値	実績値					目標値	指標5 ポジティブリスト制度の導入に伴い新たに残留基準を設定した農薬等のうち、基準の見直しを行った農薬等の数	基準値	実績値					目標値
		-	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度		-	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
		-	6	5	1	2	4	3.6(過去5年の発生件数の平均)以下		-	7	29	16	21	54	前年度以上
	年度ごとの目標値		2.2以下	3.2以下	3以下	2.8以下	3.2以下		年度ごとの目標値		前年度以下	前年度以下	前年度以下	前年度以下	前年度以上	
	指標2 許可を要する食品関係営業施設の禁停止命令を受けた施設数	基準値	実績値					目標値	指標6 健康食品等に関する健康被害報告数	基準値	実績値					目標値
		-	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度		-	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
		-	845	825	778	898	集計中	前年度以下		-	15	30	22	27	16	22(過去5年の報告数の平均)以下
	年度ごとの目標値		前年度以下	前年度以下	前年度以下	前年度以下	前年度以下		年度ごとの目標値		-	76.2以下	43.6以下	30.2以下	26.6以下	
	指標3 輸入食品のモニタリング検査達成率	基準値	実績値					目標値	指標7 食品の安全性に関する基礎的な知識を持っている国民の割合	基準値	実績値					目標値
		-	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度		-	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
-		102	103	105	104	104	100	-		66.4	57.6	49.7	55.6	37.4	60	
年度ごとの目標値		100	100	100	100	100		年度ごとの目標値		-	-	-	-	60		
指標4 輸入食品の規格基準等の違反件数	基準値	実績値					目標値	【参考】指標8 食品の安全に関する意見交換会の参加者数	実績値							
	-	18年	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度		-	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	-	
	-	935	1530	1150	1559	1376	前年度以下		-	12896	2434	1688	1839	1167	-	
年度ごとの目標値		前年度以下	前年度以下	前年度以下	前年度以下	前年度以下										
政策評価結果を受けて改善すべき点	-															
政策評価結果の予算概算要求等への反映状況	平成23年度はモニタリングのみ実施しており、当該結果を踏まえ、食品等の安全性確保を継続して実施するために、引き続き必要は経費を適切に要求している。															

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		食品等の安全性を確保する				番号	IV-4-1		(千円)	
	予 算 科 目						予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	23年度 当初予算額	24年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	A	1	一般	厚生労働本省	食品等安全確保対策費	食品等の飲食による危害発生防止に必要な経費	1,463,376	1,316,530		
	A	2	一般	厚生労働本省	東日本大震災復旧・復興食品等安全確保対策費	東日本大震災復旧・復興に係る食品等の飲食による危害発生防止に必要な経費		219,772		
	A	3	一般	検疫所	輸入食品検査業務実施費	輸入食品の検査に必要な経費	1,963,889	1,804,044		
	小計							3,427,265 の内数	3,340,346 の内数	
対応表において◆となっているもの	B	1								
	B	2								
	B	3								
	B	4								
小計							の内数	の内数		
対応表において○となっているもの	C	1					<	>	<	>
	C	2					<	>	<	>
	C	3					<	>	<	>
	C	4					<	>	<	>
小計							の内数	の内数		
対応表において◇となっているもの	D	1					<	>	<	>
	D	2					<	>	<	>
	D	3					<	>	<	>
	D	4					<	>	<	>
小計							の内数	の内数		
合計							3,427,265 の内数	3,340,346 の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		安全で質が高く災害に強い水道を確保する		評価方式	実績	番号	IV-4-2
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	71,050,873	66,641,813	47,082,755	28,427,970	40,893,368	
	補正予算（千円）	8,448,488	5,600,712	1,838,000			
	繰越し等（千円）	-6,018,125	5,303,221	6,366,455			
	計（千円）	73,481,236	77,545,746	55,287,210			
		<0>	<0>	<0>			
執行額（千円）		68,663,453	63,925,598	53,546,267			
達成すべき目標及び 目標の達成度合いの 測定方法		別紙参照					
政策評価結果を受けて 改善すべき点		-					
政策評価結果の予算概算要求等 への反映状況		評価結果を踏まえ、今後も安全で質が高く災害に強い水道を確保するため、必要な予算を要求した。					

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		安全で質が高く災害に強い水道を確保する				番号	IV-4-2		(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額合計		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	23年度 当初予算額	24年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	A	1	一般	厚生労働本省	水道安全対策費	水道の安全確保に必要な経費	146,370	146,368		
	A	2	一般	厚生労働本省	水道施設整備費	水道施設整備に必要な経費	28,281,600	22,747,000		
	A	3	一般	厚生労働本省	東日本大震災復旧・復興水道施設整備費	東日本大震災復旧・復興に係る水道施設整備に必要な経費		18,000,000		
	小計						28,427,970 の内数	40,893,368 の内数		
対応表において◆となっているもの	B	1								
	B	2								
	B	3								
	B	4								
小計						の内数	の内数			
対応表において○となっているもの	C	1					< >	< >		
	C	2					< >	< >		
	C	3					< >	< >		
	C	4					< >	< >		
小計						の内数	の内数			
対応表において◇となっているもの	D	1					< >	< >		
	D	2					< >	< >		
	D	3					< >	< >		
	D	4					< >	< >		
小計						の内数	の内数			
合計						28,427,970 の内数	40,893,368 の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		麻薬・覚せい剤等の乱用を防止する		評価方式	総合 実績 事業	番号	IV-4-3
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	2,024,424	1,834,788	1,977,017	1,866,500	1,965,933	
	補正予算（千円）	-158	-374				
	繰越し等（千円）						
	計（千円）	2,024,266	1,834,414	1,977,017			
		<0>	<0>	<0>			
執行額（千円）		1,817,163	1,706,980	1,728,655			
達成すべき目標及び 目標の達成度合いの 測定方法		目標：規制されている乱用薬物について、不正流通の遮断及び乱用防止を推進すること 方法：検挙人者数や押収量について目標を設定して取締りを行う施策ではなく、国家の治安維持及び国民の保健衛生の向上を目的とした、薬物事犯の取締りや薬物乱用防止啓発活動を実施するための施策であり、目標の設定は困難であるため、目標は設定していない。					
政策評価結果を受けて 改善すべき点		-					
政策評価結果の予算概算要求等 への反映状況		当該結果を踏まえ、麻薬・覚せい剤等の乱用を防止するため、引き続き必要な経費を適切に要求している。					

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		麻薬・覚せい剤等の乱用を防止する				番号	IV-4-3		(千円)	
	予 算 科 目						予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	23年度 当初予算額	24年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	A	1	一般	厚生労働本省	麻薬・覚せい剤等対策費	あへんの供給確保等に必要な経費	1,057,435	1,028,058		
	A	2	一般	厚生労働本省	麻薬・覚せい剤等対策費	麻薬・覚せい剤等対策に必要な経費	249,498	414,763		
	A	3	一般	地方厚生局	麻薬・覚せい剤等対策費	麻薬・覚せい剤等対策に必要な経費	559,567	523,112		
	A	4								
	小計							1,866,500 の内数	1,965,933 の内数	
対応表において◆となっているもの	B	1								
	B	2								
	B	3								
	B	4								
	小計							の内数	の内数	
対応表において○となっているもの	C	1					< >	< >		
	C	2					< >	< >		
	C	3					< >	< >		
	C	4					< >	< >		
	小計							の内数	の内数	
対応表において◇となっているもの	D	1					< >	< >		
	D	2					< >	< >		
	D	3					< >	< >		
	D	4					< >	< >		
	小計							の内数	の内数	
合計							1,866,500 の内数	1,965,933 の内数		